

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	812	施策	公共施設の最適化
管理事業	資産経営事業	所管部局	都市計画部

1	所管室課	資産経営室	事業名	資産経営事業		
事業概要						
市有建築施設管理、公共施設最適化推進、固定資産台帳管理						
活動実績						
		年度	令和2年度	評価の視点		
(1)市有建築施設管理事業 技術職員の恒常的な時間外勤務の縮減を図るため、技術職員の担当業務のうち、技能的に高度な専門知識を必要としない、設計図面をCADによりデータ化する業務を、CADオペレーター派遣事業者に委託しました。 ・平成30年度・・・勤務時間 1,809時間 令和元年度・・・勤務時間 2,145時間 令和2年度・・・勤務時間 1,275時間 (2)公共施設最適化推進事業 公共施設の計画的な維持管理や、複合化、集約化、長寿命化等の取組を推進するため、一般建築物についての個別施設計画を策定しました。(令和2年度策定) (3)固定資産台帳管理事業 ・本市が所有する土地面積 行政財産 平成30年度・・・3,337,085.44㎡ 令和元年度・・・3,330,785.65㎡ 令和2年度・・・3,350,906.25㎡ 普通財産 平成30年度・・・152,603.83㎡ 令和元年度・・・140,816.44㎡ 令和2年度・・・135,852.78㎡		決算額(千円)	19,738	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続		
		一般財源の比率(%)			100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			吹田市公共施設(一般建築物)個別施設計画に基づき、施設の老朽化対策や維持保全を進めるにあたり、膨大となる設計業務の負担軽減を実施しつつ、計画的な公共施設の維持管理等が推進されるよう、継続的に取組んでいく必要があります。公会計財務諸表の固定資産データですが、今後は事業評価及び公共施設最適化の判断指標として活用していく取り組みが必要です。また、透明性を高め説明責任を果たすためホームページにて公表することも検討します。	

	所管室課	事業名	
事業概要			
活動実績			
	年度	令和2年度	
	決算額(千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	一般財源の比率(%)		
	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

	所管室課	事業名	
事業概要			
活動実績			
	年度	令和2年度	
	決算額(千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	一般財源の比率(%)		
	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名